

【私たちの活動理念】

私たちは、「親子はねやすめ」が「何のためにこの組織があり、何を実現するために何をするのか」という、いわゆる「パーパス(=存在意義)」について、私たちなりの考えを社会に改めて明示すべきと考えました。

また同時に、

私たちの「ビジョン」(ある時期までに達成を目指すあるべき姿)、

私たちの「ミッション」(ビジョンを達成するために果たすべき使命)、

そして私たちの「バリュー」(ミッションを遂行する上で大切にしたい価値観)

についてもここに明示し、私たちを支え応援して下さる人たちをはじめ、私たちや私たちの活動についてまだ知らない人たちにも、私たちに対する理解を一層深めていただくための一助になればと願い、以下に記します。

私たちのパーパスは、

公的支援が届きにくい「重病児や医療的ケア児とそのご家族」に、医療や福祉の専門家と連携してレスパイトケアを提供することで、ご家族にひと時の休息や非日常の生活を体験していただき、明日を生き抜く力をたくわえていただくこと、そしてこの活動を通じて「支え合う社会」の実現に寄与することです。

私たちのビジョンは、

(2030年ビジョン)

- ・ 2030年までに親子レスパイト旅行を少なくとも20回、きょうだい児イベントを少なくとも20回、これまでに出会ったご家族を招いたイベントを少なくとも10回、当事者家族・団体や福祉事業所へ向けてのイベントを少なくとも20回提供します。
- ・ また、それらの活動を通じて障害児の家族同士ときょうだい児同士のコミュニティ(ネットワーク)を構築します。
- ・ アフターコロナを見据えて、DXを活用した新たな支援方法を積極的に取り入れます。

(2050年ビジョン)

- ・ 2050年までに私たちの活動を通じて、私たちのような団体が無くとも「支えあう」ことが「当たり前」の「支え合う社会」の実現を目指します。

私たちのミッションとして、

- ・ 事業としてレスパイトケアを定期的実施します。
- ・ レスパイトケアの協力拠点を増やし、宿泊施設提供者や医療者などの協力者を増やすことに尽力します。
- ・ 私たちの活動の意義について一般の人々に知っていただくための啓蒙活動を強化します。
- ・ 私たちの活動を持続可能たらしめるために必要な措置を講じます。
- ・ オンラインサロン、バーチャルレスパイト旅行などDX活用によってご家族支援の幅を広げます。
- ・ 私たちと同様の活動を行う仲間・団体と連携し活動の横展開を推し進め、活動の普遍化を図ります。

私たちが大切にしたいバリュー(価値観)は、

- ・ 対象ご家族に寄り添う心
- ・ 「誰一人取り残さない」という SDGs の精神への強い支持
- ・ レスパイトケアを通じて家族や専門家の貴重な経験から学ぶ命の尊さ
- ・ レスパイトケアを通じて年齢や性別、職業や立場を越えてつながっていく人と人との関係
- ・ レスパイトケア活動に参加することで得られる喜びや楽しみ
- ・ レスパイトケア活動に伴って実施する地域の土地や人々についての学び
- ・ レスパイトケア活動を通じて対象ご家族にたくわえてほしい「明日を生き抜く力」
- ・ レスパイトケアと再会イベントを通じて醸成させたい対象ご家族同士で励まし合い、支え合う思い
- ・ きょうだい児キャンプを通じて育みたいきょうだい児同士で支え合う心
- ・ DX による新たな技術を活動に取り入れるチャレンジング・スピリット

※上記については活動の進展状況、社会環境の変化等を踏まえ適時・適切に見直しを行うこととします。